報告事項第 37 号(1)

地鉄電車のひみつ発見の開催結果について

１　趣　旨

子供たちに鉄道への親しみを感じていただくとともに、その重要性を伝える機会を提供することにより、子供たちの当事者意識の醸成及び鉄道の利用促進につなげることを目的に、イベントを開催したもの。

２　実施概要

⑴　開催日時　令和８年７月 28 日（火）　13：30～15：00
⑵　場　所　　立山町防災児童館複合施設（アカリエ）
⑶　主　催　　一般社団法人立山子育て支援センター
⑷　後　援　　富山地方鉄道株式会社、立山町、立山舟橋商工会、ヒトとマチの動かし方研究会 UgoQ
⑸　内　容　　・地鉄車掌による地鉄に関する話
・「ドンドンまつり」電車中吊り広告のデザイン体験
・地鉄車掌の制服着用体験
・地鉄クイズ、スタンプラリー

３　実施結果

⑴　参加者数　　29 人（うち小学生 13 人、未就学児５人）
⑵　当日の様子





４　アンケート結果（ｎ＝16）

⑴　公共交通の利用経験	よくある：69%	少しある：31%
⑵　今後の地鉄利用について	とても乗りたい：80%	少し乗りたい：20%
⑶　イベント満足度	高い：81%	少し：19%

５　電車中吊り広告の掲示

本イベントで作成された中吊り広告 16 作品を、令和８年８月 15 日（土）から９月 12 日（土）までの期間中、地鉄電車内で掲示した。

報告事項第 37 号(2)

ミニ企画展「立山町と鉄道」開催結果について

１　趣　旨

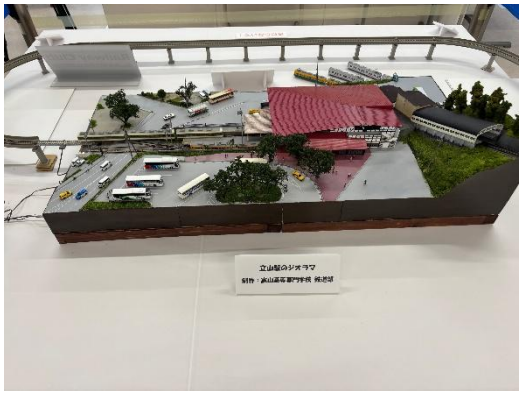
富山地方鉄道の歴史や、鉄道が立山町の発展・町民の暮らしにどのように関わってきたか等を知っていただくことで、町民の鉄道への関心を高め、利用促進につなげることを目的に、企画展を開催したもの。

２　実施概要

⑴　開催期間　令和８年８月１日（土）から８月 30 日（日）まで
⑵　場　所　　立山町歴史交流ステーション　日なた
⑶　内　容　　①立山駅のジオラマ展示
　富山高等専門学校鉄道部が製作したジオラマを展示
②パネル展示
③地鉄スタンプラリー
④イベント「オリジナルの地鉄電車を作ってみよう！」
　実施日：令和８年８月８日（土）
　　午前の部・午後の部　計２回
　内　容：富山高等専門学校鉄道部が製作した地鉄電車の模型に色塗りをし、プラレールで走らせるもの。
⑷　協　力　　富山高等専門学校鉄道部

３　実施結果

⑴　来場者数　　257 人（大人 189 人、子ども 68 人）
　イベント参加者数　43 人
⑵　当日の様子





報告事項第 37 号(3)

親子でおでかけ事業の実施結果について

１　目　的

富山県内全市町村の小学校・特別支援学校の児童を対象に、公共交通の「無料乗車きっぷ」を配布し公共交通機関を利用する機会を提供することにより、児童期から公共交通の魅力を学び、将来、自動車だけでなく公共交通機関も選択する意識を醸成し、もって公共交通の利用促進につなげることを目的とする。

２　実施内容

⑴　期　間　令和８年７月 18 日（土）から８月 31 日（月）まで
⑵　対象者　富山県内の小学校・特別支援学校の児童
　　（立山町内の小学校の児童　1,038 人）
⑶　主　催　県内 15 市町村
⑷　共　催　富山地方鉄道株式会社、あいの風とやま鉄道株式会社、加越能バス株式会社、万葉線株式会社、株式会社富山市民プラザ
⑸　内　容　・　小学生への「おでかけきっぷ」12 枚つづりの配付
　　・　町ＨＰ、チラシ配付等による周知
　　・　Instagram を活用した写真募集

３　実施結果

	R８	Ｒ７	Ｒ６	Ｒ５	Ｒ４	Ｒ３
全　体	**8,422 人**（+112）	8,310 人	7,873 人	5,268 人	6,824 人	2,675 人
立山町	**260 人**（+55）	205 人	266 人	176 人	183 人	86 人



報告事項第 37 号(4)

地鉄スタンプラリーの実施結果について

１　趣　旨

クラフトビール文化の発信や鉄道利用促進のため、立山町初となる、クラフトビールと富山地方鉄道のコラボイベント「ＴＡＴＥＹＡＭＡ ＣＲＡＦＴ ＢＥＥＲ ＆ ＴＲＡＩＮ ＦＥＳ ２０２６」が開催されることとなり、それに併せて会場内の回遊性向上や鉄道への関心を高め、利用促進につなげることを目的として実施したもの。

２　実施概要

⑴　開催日時　令和８年９月 22 日（火・祝）　11 時～16 時
⑵　会　場　　立山町元気交流ステーション みらいぶ　イベント広場ほか
⑶　内　容　　・　会場内への「地鉄駅スタンプ（７種類)」の設置
・　スタンプラリー台紙の配付
・　スタンプラリー完了者への景品贈呈（らいじぃ缶バッチ、クリアファイル、キーホルダー、ペーパークラフト、メモ帳、電車型サンバイザー）

３　実施結果

⑴　配付数　　96 枚（うち景品贈呈者 95 人（約 99%））
⑵　当日の様子







報告事項第 37 号(5)

バス乗り方教室の開催結果について

１　目　的

町内の保育園児（年長）に、路線バスの乗降方法、乗車マナー・ルール等のバスの正しい乗り方等を楽しく学んでいただくことにより、バスを快適で身近なものとして認識いただくとともに、バスの利用の促進につなげることを目的とする。

２　概　要

⑴　日　時　令和８年 10 月 27 日（火）　10 時 00 分から 11 月 00 分まで
⑵　主　催　公益社団法人富山県バス協会
⑶　共　催　富山地方鉄道株式会社
⑷　対象者　高原保育園に通う年長児　19 人
⑸　内　容　バスの乗り方・マナーの説明、乗降車体験、記念撮影等

３　実施結果





４　その他

本取組は、公益社団法人富山県バス協会が令和６年度より県内で実施しているものであり、本町では昨年度に引き続き２回目となる。